

マスターズ会員の陸協登録について  
各連盟の進捗状況の情報交換より

全体として「マスターズ」のクラブに登録している会員は掌握できるが、マスターズ会員でも他のクラブから陸協登録する人もあり、詳細は分からない状況にある。  
今後、ID番号が発行されれば登録実数の把握もできてくるのではないかと。  
滋賀方式で近畿陸協がまとまってくれるとありがたいが、各陸協の事情もあり統一した形での実施はむずかしい

☆京都マスターズ

現在5割強の会員が登録している。

マスターズ登録費 4000円 陸協登録費 2000円

☆和歌山マスターズ

38人が陸協登録

陸協協力金として 50000円分担

マスターズ登録費 4500円 陸協登録費 1500円

陸協は近畿理事会で足並みを揃えたい意向

☆滋賀マスターズ

今年度<マスターズ>クラブとして74人が陸協登録

従来は30000円分担金 別途個人登録

マスターズ登録費 4500円 陸協登録費 2500円

2018年度より

従来の陸協登録者 マスターズ登録費 4500円 陸協登録費 2500円

マスターズのみ登録者(県陸協の大会には出場しない ID番号のみ)

マスターズ登録費 4500円 陸協登録費 500円

3月の陸協理事会で承認が得られればこの形で実施。

☆大阪マスターズ

今年度は84人陸協登録

30年度は2月初で75人陸協登録

競技志向、健康志向それぞれの思いもあり、陸協登録をしていない人はどのようなタイプの人なのか見極めながら、今後陸協とも相談していきたい

マスターズ登録費 5000円 陸協登録費 2000円

☆奈良マスターズ

競技志向、健康志向のいずれかかで分けて競技志向は陸協登録、健康志向者はID番号のみでナンバーカードは発行しない方向で協議中

陸協登録 2400円 マスターズのみ 500円

☆兵庫マスターズ

マスターズ会員の約1割 45人が陸協登録

団体として 10000円分担

神戸市の場合 マスターズ登録費 4000円 陸協登録費 3400円

課題として

※ 陸連公認の種目以外は登録しても記録は認めてもらえない

(投てきやハードル種目等)

健康志向者への対応

2020年度より各連盟の大会にも参加できない(日マの理事会の議事録?)

陸協登録に関しては賛成であるが、上記のような課題も残っている